

## 廿日市市大野地域景況調査報告書（2023年10月～2024年3月）

### 1. 大野地域及び広島県内商工会地域における2023年10月～2024年3月のDI値（景気動向指数）

		製造業		建設業		卸・小売業		サービス業	
		前年比	来期見通し	前年比	来期見通し	前年比	来期見通し	前年比	来期見通し
売上	大野地域	33.3	0.0	50.0	0.0	▲100.0	▲100.0	0.0	50.0
	旧廿日市市	0.0	▲15.4	40.0	40.0	25.0	▲37.5	13.3	6.7
	県内商工会地域	▲22.0	▲24.0	▲17.0	▲19.5	▲15.9	▲17.4	7.2	▲7.2
仕入単価	大野地域	66.7	33.3	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	旧廿日市市	76.9	30.8	80.0	60.0	87.5	37.5	38.5	30.8
	県内商工会地域	66.6	58.3	65.9	48.8	66.7	55.1	64.7	55.9
採算	大野地域	33.3	0.0	50.0	0.0	▲100.0	▲100.0	0.0	100.0
	旧廿日市市	38.5	23.1	40.0	40.0	50.0	37.5	26.7	6.7
	県内商工会地域	▲22.0	▲14.0	▲19.1	▲23.8	▲35.3	▲30.9	▲21.7	▲17.4

上記DI値からみた大野地域、旧廿日市市及び広島県内の景気動向であるが、売上については前年同期と比べて卸・小売業を除き、改善の傾向が見られる。また採算についても同様で卸・小売業を除き、概ね改善となっている。従前より続いていた仕入単価の上昇傾向であるが、こちらも卸・小売業を除き一時期の上昇は収まり高止まり状況であることが伺える。

次に業種別に動向を見ていくと、製造業は大野地域において売上は増加傾向となっているものの、県内商工会地域などは依然として厳しい状況にある。仕入単価は今期上昇傾向が続いたものの、来期の見通しをみると一旦高止まり状況となる見込みである。

建設業については、大野地域においては好調さが感じられるものの、仕入単価の上昇は依然として厳しいものがある。なお、広島県内の商工会地域においては、売上は今後の見通しも含めて悪化予想となっている。

卸・小売業においては、大野地域及び県内商工会地域ともに依然として厳しい状況にあり、今後もその傾向が続くと予想されている。また、仕入単価も上昇し続けるとの予測であり、採算も含め非常に厳しいとの見方となっている。

サービス業においては、大野地域においては前年同期と大きな変化はなく、今後の予測も改善の傾向であり、採算においても同様である。一方で、広島県内商工会地域においては、前年同期と比べると売上については悪化、仕入単価の上昇等もあり採算は悪化傾向にあることが伺える。

### 2. 大野地域サポーターの声

上記の、旧廿日市市及び広島県内の商工会地域の景況を踏まえたうえで、大野地域サポーターの2023年9～2024年3月の景況感は下記の通りであった。

業種	サポーターの声
【製造業】	○材料費については高止まり感がある。 ○半導体については昨年までは入りにくかったが、今年に入り特殊なものでなけれ

	ば入りやすくなってきている。 ○人手不足はそこまで感じない。 ○補助金の影響も大きく、その時期に仕事が集中している。 ○材料費は相変わらず上昇傾向にあるため価格転嫁せざるを得ない。
【建設業】	○戸建て住宅は好調。 ○仕入価格は上げ止まり感がある。 ○人手不足は激しく、応援も含め単価高騰。(管理者はいるが現場がない) ○材料のうち銅に関しては震災関係の方へ流れるため不足している
【卸・小売業】	○売上は減少傾向にある ○仕入単価は高止まり状態である。 ○生産者や問屋の高齢化で廃業が多く、モノが入らなくなってきている。
【サービス業】	○顧客の高齢化、少子化の影響で売上は厳しい。 ○飲食業においては回復傾向に感じられる。 ○株価好調、サミット等の影響で観光客は多い。 ○一方で人手不足も激しく、大学生もオンライン上でのバイトが主となっている。

### 3. 全国商工会地域における2024年1月のDI値（景気動向指数）

～高止まりするコストに続き、震災や暖冬の影響で改善傾向に歯止めがかかる小規模企業景況～

DI	産業全体			製造業			建設業		
	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比
売上額	15.3	8.1	▲7.2	17.6	10.5	▲7.1	15.6	12.4	▲3.2
採算	▲18.0	▲16.8	1.2	▲17.4	▲17.8	▲0.4	▲21.9	▲19.7	2.2
資金繰り	▲16.9	▲14.1	2.8	▲17.0	▲13.9	3.1	▲22.7	▲15.7	7.0
業況	▲9.2	▲11.3	▲2.1	7.8	▲10.4	▲2.6	▲12.2	▲12.0	0.2

DI	小売業			サービス業		
	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比
売上額	11.2	2.0	▲9.2	16.9	7.5	▲9.4
採算	▲22.1	▲21.0	1.1	▲10.6	▲9.0	1.6
資金繰り	▲18.4	▲18.6	▲0.2	▲9.6	▲8.0	1.6
業況	▲13.7	▲17.3	▲3.6	▲3.1	▲5.7	▲2.6

<製造業> …業種ごとにバラつきはあるが、引き続き好調を維持する製造業

<建設業> …民間・公共事業を中心に好調も、人手不足が深刻化する建設業

<小売業> …前年比2桁改善も、物価高による消費低迷が課題の小売業

<サービス業> …震災の影響も見られ、業況回復への道のりは遠いサービス業

#### 4. 「RESAS」(地域経済分析システム)を活用した地域の経済動向分析

##### 【企業活動マップ ～地域の創業比率を把握～】

廿日市市の創業比率はコロナ禍で一時下がったものの、広島県内では第1位、全国でも第64位という高い水準である。

「創業比率」とは、特定の期間において、〔1〕新設事業所又は企業を年平均にならした数の〔2〕期首において既に存在していた事業所又は企業に対する割合で、〔1〕／〔2〕で求める。 ※3：「地域経済循環率」とは、生産(付加価値額)を分配(所得)で除した値であり、地域経済の自立度を表す。

#### 創業比率



創業比率順位		
広島県廿日市市		
2016年		
都道府県内	全国	
<b>1</b> 位	<b>64</b> 位	
全国上位10市区町村	全国下位10市区町村	指定地域の上下位5市区町村
1位 福島県富岡町	1,730位 北海道積丹町	58位 北海道千歳市
2位 福島県楢葉町	1,731位 高知県大川村	60位 北海道利尻富士町
3位 福島県浪江町	1,731位 奈良県黒滝村	61位 沖縄県南城市
4位 北海道陸別町	1,731位 長野県北相木村	62位 宮城県名取市
5位 宮城県女川町	1,731位 東京都青ヶ島村	63位 奈良県上牧町
6位 宮城県南三陸町	1,731位 東京都利島村	<b>64位 広島県廿日市市</b>
7位 沖縄県北中城村	1,731位 福島県飯舘村	65位 東京都中央区
8位 岩手県大槌町	1,731位 福島県大槌町	66位 長野県売木村
9位 岩手県山田町	1,731位 青森県西目屋村	67位 岐阜県北方町